

審査意見への対応を記載した書類（6月）

（目次）看護学研究科 看護学専攻（M）

1. DP及びCPが不明であるため、設置の趣旨や養成する人材像を踏まえ、明記すること。また、2つの領域とDP及びCPの関連についても説明すること。（是正意見） 1
2. 大学院教育の中で保健師コースがどのような位置づけであるか不明確である。改めて説明すること。（改善意見） 8
3. 履修モデルが作成されているが、時系列も把握できる形にすることが望ましいため、対応方針について説明すること。（要望意見）
. 36
4. 保健師コースを設定することや学部と兼ねる教員が多いことから、教員負担が懸念されるため、学部と兼ねる教員を示し、教育研究を十分行うことができることを説明すること。（改善意見） 45
5. 教員の年齢構成が比較的高齢に偏っていることから、教育研究の継続性を踏まえ、今後の採用計画など教員組織編制の将来構想の明確化が望まれるので、対応方針について回答すること。
（要望意見） 64